

議会だより

おおやまざき



第72号

発行

平成27年6月1日

平成27年第1回定例会(3月議会)

平成27年度予算案原案(町長提案)実質否決

予算修正案が可決



主な内容

平成27年第1回定例会

一般質問要旨…………… 2～7

こんなことが決まりました…… 8～9

議案・意見書・請願・陳情の

審議結果…………… 10～11

議会あれこれQ&A、

議会のうごき等…………… 12

平成27年度 一般会計予算修正案が可決されました。

●予算決算常任委員会では

予算原案賛成：西田、森田、山中、高木

反対：前川、辻、朝子、渋谷、波多野

●最終本会議では、動議A(小泉提出)、動議B(岸、高木、山中提出)が提案されました。

・予算修正動議A(都市計画税導入関係予算削除、保育所民営化関係予算削除)

・予算修正動議B(都市計画税導入関係予算削除)

○動議Aと動議Bには共通項があり分離して採決。

保育所民営化関係予算削除(修正案1)…賛成多数で可決

賛成：前川、辻、朝子、渋谷、小泉、波多野

反対：西田、森田、山中、高木、岸

都市計画税導入関係予算削除(修正案2)…全員賛成で可決

(修正動議が否決されれば原案採決となりますが今回は該当せず)



第1回定例会(3月議会)では、10人の議員が一般質問に立ち、当面する本町の課題について、考えをただしました。質問と答弁の内容を要約し、お知らせします。

波多野庇砂 議員……P2

- 学童保育の対象学年の拡大について
- 放課後の選択制の学校開放について

前川 光 議員……P3

- ここ3年の避難準備、避難勧告、避難指示について

岸 孝雄 議員……P3

- 大山崎町における「地方版総合戦略」の策定について
- 大山崎町における子育て支援医療費助成の拡充について

(質問順に掲載)

高木 功 議員……P4

- マニフェストについて
- 基盤整備計画と水道料金の値下げについて

小泉 満 議員……P4

- 地方創生について
- 安全・安心のまちづくりについて

渋谷 進 議員……P5

- 水道赤字体质の原因について
- 「町民の足」確保について

山中 一成 議員……P5

- 予算について
- 自助・共助・公助について

辻 真理子 議員……P6

- ファミリーサポート事業について
- 医療費助成拡充について

森田 俊尚 議員……P6

- 平成27年度予算について
- 観光行政について

朝子 直美 議員……P7

- 町長の町政運営の手法について
- 保育所の民営化について



問 連携協約制度を準用

答 国・府の補助を得ながら、平成21年度から、月1回土曜日に開設、放課後の選択制学校について。児童を対象とする「ときめきチャレンジ推進事業」に取り組んでいる。他市町村の実施状況等を調査研究し、子供達にとってより良い放課後となるよう推進。

問 携協約制度を準用

答 水需要の減少により今後、給水収益の増収が



波多野庇砂議員（所属会派IIのぞみ）

する形で、「長岡京はつぴいバス」への委託の調査研究に取り組むべき。

見込めない状況。町水道事業の健全化を図る上で、水道事業の広域化が有効な手段。広域化の効果としては、施設の効率的な整備や集中管理など、

経営の効率化が図れるほど、災害に強い水道を実現することができるところに、連携協約制度を準用する形の委託協約に関する調査研究を行うことは考えてない。

構築の実施時期について、速やかに「雨水排水施設整備事業設計業務」を実施し、その後は雨水排水施設整備計画に沿って順次事業を進めていくたい。

答 大山崎排水ポンプ再設け、当該期間内にその方向性を定めたい。

答 基本水量の変更は困難なものとなっているのが現状である。京都府に対しては、府営水道受水を実施し、その後は雨水排水施設の整備方針を明らかにし、地震・災害に強い広域化の協議をする場合において、施設整備のあり方や大きな障壁に。

答 関連する問題。基本水量の変更は困難なものとなっているのが現状である。京都府に対しては、府営水道受水を実施し、その後は雨水排水施設の整備方針を明らかにし、地震・災害に強い広域化にも対応できる施設整備計画を策定して現在

答 関連する問題。基本水量の変更は困難なものとなっているのが現状である。京都府に対しては、府営水道受水を実施し、その後は雨水排水施設の整備方針を明らかにし、地震・災害に強い広域化にも対応できる施設整備計画を策定して現在

答 水道事業を丸ごと連携協約方式で、長岡京市

一方では各市町の水道施設の状況を調査するなど、地域の進め方について、第1期計画を進めている。

答 水道事業を丸ごと連携協約方式で、長岡京市

今後も京都府、乙訓2市と連携・協調しながら水道事業の広域化や、議員ご質問の連携協約についても研究したい。

答 水道事業を丸ごと連携協約方式で、長岡京市

議会だより



**前川
光議員**（所属会派＝光会）

答 排水機場のポンプが落雷により起動しなかつたことによるものと考えていた。しかしながら、専門家による調査を行つた所、排水機場のポンプがスムーズに起動しなかつたことが、浸水の原因の1つであると判明し、一定の責任があると判断。

鏡田浸水時はポンプ場の外水位が内水位より低い時、台風18号時は外水位が内水位より高い時、そして土砂災害。反省すべき所は反省して今後いかさなければならぬ、と考える。

田浸水、平成25年台風18号、平成26年土砂災害)の避難準備、避難勧告、避難指示について

答 ふるさとセンター、大山崎小学校、大山崎中学校については、ハザードマップでも示されてい
るところおり、桂川の氾濫時

力する。一方で、この時には避難勧告を発令したもの、避難所へ避難された方はおらず、住民の皆様に危機感を十分に伝えられていなかつた。

A black and white portrait photograph of a middle-aged man with dark hair, wearing a pinstripe suit jacket, a white shirt, and a patterned tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

答 地域の特色や地域資源を生かした数値目標や重要業績評価指標を設定するにあたり、政策の方針性について調整する必要がある。

1. 大山崎町における「地方版総合戦略」の策定について

政府政策の一つである「地方創生」の長期ビジョンと総合戦略に関する議論をして、「地方版総合戦略」の策定が求められているが、大山崎町における「地方版総合戦略」の策定についての考え方や進捗状況

たものとなるよう努めながらも議会との十分な審議が重要との認識を持っている。

の安全対策、東西線との
交差点改良及び道路冠さ
对策等での側溝改修等が
必要との考え方で京都府と
協議を重ねているところ
である。また、移管を受

引き下げ、さらなる子育て支援施策の前進を目指す。

3. 大山崎町における都市計画と生活道路の安全対策について

西国街道の町道移管に関して京都府との協議について。

答 通学児童等の安心・安全面から

答 平成27年9月診療分の医療費から小学生の通院にかかる自己負担額を「1 医療機関1か月200円」に引き下げ、中学生に対しても通院にかかる自己負担額「1か月合計3000円」とする。またさらに将来的には中学生についても「1 医療機関1



岸 孝雄議員（所属会派＝民主フォーラム）

引き下げ、さらなる子育て支援施策の前進を目指す。

3. 大山崎町における都市計画と生活道路の安全対策について

西国街道の町道移管に関して京都府との協議について。

答 通学児童等の安心・安全面から

答 平成27年9月診療分の医療費から小学生の通院にかかる自己負担額を「1 医療機関1か月200円」に引き下げ、中学生に対しても通院にかかる自己負担額「1か月合計3000円」とする。またさらに将来的には中学生についても「1 医療機関1

の安全対策、東西線との
交差点改良及び道路冠さ
对策等での側溝改修等が
必要との考え方で京都府と
協議を重ねているところ
である。また、移管を受

けるまで可能な限りの安
全対策を要望していく。
問 大山崎町内の生活道
路の側溝改良計画について。
答 下植野地区、田畠美
が丘団地を中心には平成2
年度に設計を行い、平成2
8年度から順次道路側溝
工事を実施する予定とし
ている。

3

議会だより



**高木
功議員**（所属会派＝公明党）

答 子育て支援・教育環境向上においては、子育て支援医療助成拡充・中学校スクールランチの利便性向上、また、中学校・兩小学校の老朽化対策は先送りされてきたところであるが、児童生徒が良好な環境の中で学校生活が送れるように予算を重点配分した。

問 防災・減災。都市基盤整備について。

答 「都市基盤整備」については、安心安全の確保は暮らしの土台であります。インフラを含めた各種公共施設の老朽化対策を計画的に図るための計画策定経費や、重要課題である「雨水排水施設整

問 料金の値下げについて
第1期施設整備計画に基づいた「水道施設老朽化対策」の進捗状況について。

答 第1期施設整備計画は、平成25年から10年計画で、昨年10月からは田明寺仏生田において工事を着工し、進捗状況は今年度末で約36%になる予定である。また、水道事業経営の健全化として安心で安全な水道水を安定的に供給できる水道を計画的に進めていく。

問 「施設整備計画と水道料金の値下げ」の提案を踏まえて、今度の水道事業の運営に関する町長の考え方を問う。

答 京都府の供給料金の

値下げ分を町水道使用料の料金改正に充てようとするものである。改正案は、27年度から一般家庭用で平均改定率3・4%の値下げを行うものであり、府営水道供給料金のうち建設負担料金の値下げ分につきましては、「水道施設整備計画」に基づく施設整備の財源とする

答 いずれの事業も実施するべく、今議会の一般会計補正予算に計上している。事業概要是大山崎町商工会が取り組む「アレミニアム付商品券の発行事業」への補助で、町内の商工会加盟店舗等で使用可能とするもので、本町域での消費喚起につながると考えている。(2)事業概要の一つは「大川崎町総合戦略」の策定事業である。二つには「観光資源発掘事業」として本町の特性を踏まえ、町域全体でストーリー性を持つた魅力ある観光地で、これら事業の取組みについて、どのような資源・人材等を生かして創出していくのか。

の魅力の発信の強化を考えており、三つには、「経済的負担軽減対策事業」として、子育て世代が安心して子供を生み育てる環境整備として第3子引降の保育料・幼稚園保育料を免除するものである。しっかりと取り組んでいきたいと考えている。

ている。なお、「土砂災害特別警戒区域」に指定された場合は、建築物を新たに築造する際には、既定の構造耐力が求めらわれることで、一定の制限がかけられることになります。本町では、対象の箇所のうち、15箇所が指定され、残りの箇所についても順次、指定が予定されている。「指定を受けた地域については、地元の対象住民の皆様に土砂災害の危険がある旨を丁寧に説明をする方針をとっています。



小泉 満議員（所属会派：清新）

答 いずれの事業も実施するべく、今議会の一般会計補正予算に計上している。事業概要是大山崎町商工会が取り組む「アレミニアム付商品券の発行事業」への補助で、町内の商工会加盟店舗等で使用可能とするもので、本町域での消費喚起につながると考えている。(2)事業概要の一つは「大川崎町総合戦略」の策定事業である。二つには「観光資源発掘事業」として本町の特性を踏まえ、町域全体でストーリー性を持つた魅力ある観光地で、これら事業の取組みについて、どのような資源・人材等を生かして創出していくのか。

の魅力の発信の強化を考えており、三つには、「経済的負担軽減対策事業」として、子育て世代が安心して子供を生み育てる環境整備として第3子引降の保育料・幼稚園保育料を免除するものである。しっかりと取り組んでいきたいと考えている。

ている。なお、「土砂災害特別警戒区域」に指定された場合は、建築物を新たに築造する際には、既定の構造耐力が求めらわれることで、一定の制限がかけられることになります。本町では、対象の箇所のうち、15箇所が指定され、残りの箇所についても順次、指定が予定されている。「指定を受けた地域については、地元の対象住民の皆様に土砂災害の危険がある旨を丁寧に説明をする方針をとっています。

A black and white portrait of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a light-colored shirt, and a patterned tie. He is looking directly at the camera with a neutral expression.

改正により、建設負担料金と使用料金併ともに値下げされることから、本町水道事業の受水費は約3400万円軽減される見込みである。今回の一部改正は、府営水道供給料金のうち、使用料金の

A black and white portrait of Toshiaki Kuroda, a middle-aged man with short hair, wearing a dark suit, white shirt, and patterned tie. He is looking slightly to his left with a neutral expression.

くりの実施を考え、具体的には、歴史資料館の一部リニューアル、「観光ガイドーション」事業、観光案内機能を充実すべく道標の設置や外国人向けガイドマップの作成等、人とモノ資源を生かした町

する」とが義務付けられた。本町では、平成24年12月に土砂災害ハザードマップを作成し全戸配布・町ホームページへの掲載をし、今般の法改正を受け、改めて町のホームページで注意を喚起し

議会だより



**渋谷
進議員**（所属会派＝日本共産党議員団）

1. 水道赤字体质の原因について

本認識との間の対応はどうか。
答 町としては、町の基本水量に上乗せされた「工業用水分」の負担が大きいと考え、基本水量の軽減を府に要望してきた。が、「基本水量変更は

議で議論していきたい。
3. ノラ猫問題について
問 ノラ猫問題が深刻だ
町民からの苦情も増えて
いる。この問題は、動物愛
護の姿勢と生活に及ぼす

の凍結は解除しないと答弁している。」この課題への対応は「地域公共交通会議を再度立ち上げる」だけで具体的な政策提案がない。具体的にどう解決しようかと答えるか。

乖離の是正を京都府に求めていきたいと考える。

2. 町民の足確保について

問 高齢化の進む大山崎町内での「町民の足」確保は緊急課題だが、町長には「バス」「タクシーバス計画」

困難」が現状。町は水道事業の健全化と「安心して安全な水道水を安定的に供給」できるよう今後も府営水道の料金平準化と基本水量と実供給水量の

実際の不都合とをどう
り合いをつけるかがまず
だ。動物愛護の意識を
切にしなければならぬ
し、生活上の不都合を
決しなければならない
として町民合意を作
めのアクションを起す

答 町としては保健課
自治会・町内会と連携して、
人と猫が共生していく
めの守るべきルールを

て、正しい飼い方、接
触、遵守事項など、適切な
と動物愛護についてで
続きを改発に努めていき
い。

答 善でないのか。
計画案の概要版等を作ることを検討したい。



山中一成議員（所属会派：大山崎クラブ）

問 1. 予算について

広告看板の設置による民間資金活用策、また、自動販売機やコインロッカー設置による利便性の向上に資する財産活用策など新たな歳入確保に対する考え方を問う。

A black and white portrait of a middle-aged man with short dark hair, wearing glasses, a light-colored dress shirt, and a patterned tie. He is smiling slightly and looking towards the camera.

置の効果と成果は、短期間で成し得るものではないので、設置後は、時間を要すとも、このまちに関わる多くの皆様とともに、まちづくりについて

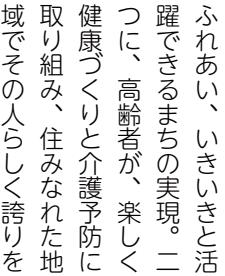
議論を交わす場、そして
町民が主体となって地域
の課題に向けて取り組む
ためのきっかけの場とな
るよう、じっくりと対話
を積み重ねていきたいと
考えていい。

2. 自助・共助・公助について

高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援を実現する上で、介護保険の保険者でもある当町の具体的な施策を問う。

答 交流と社会参加、健立づくりと介護予防、自立と尊厳、支えあいなどの視点から、「地域のふわい」で、高齢者がいきい

きと暮らす、キラリとかかるまち」を基本理念に次の3点の実現をめざすものである。一つに、高齢者が、気軽に歩ける地域の中で、地域の人と



気なまちの実現、である
このようなことから、町
としては、高齢者がいき
いきと暮らせるよう、今
後も総合的、包括的に計
画の推進に努めていく。

その他、フェンシング全
国大会などスポーツ振興
策、観光振興に伴う町道
大山崎円明寺線の整備、
及び防犯対策についての
質問を行いました。

議会だより

辻 真理子 議員（所属会派＝日本共産党議員団）



1. ファミリーサポート事業について

問 大山崎町では平成26年10月から事業を開始しました。子ども・子育て支援事業計画のアンケートでは、今後定期的に利用したい事業として、保育所、幼稚園に続きファミリーサポートセンターが挙げられています。今後、提供会員の供給不足を補う対策・方法等はどうにお考えか。

答 様々な広報活動を実施する事で、地域力に根差した提供会員増加に繋がっていくと考えている。

2. 医療費助成拡充について

問 今回大山崎町独自成として小学校卒業まで通院費の実質無料化が提案されたが、更なる拡充の考えはあるか。

答 更なる町独自として、通院も中学校卒業まで実質無料を行いたいと答弁され、システム改修と、医師会との協議が課題とのことだが、解決にはどのくらいの期間が必要とお考えか。

3. 障害児・者に対応しての災害、緊急時の避難支援について

東日本大震災時、障がい者手帳所持犠牲者が1655名と、全住民の死亡率の2倍近くに及んだ。障がい児・者の方が

は、今後定期的に利用したい事業として、保育所、幼稚園に続きファミリーサポートセンターが挙げられています。今後、提供会員の供給不足を補う対策・方法等はどうにお考えか。

答 様々な広報活動を実施する事で、地域力に根差した提供会員増加に繋がっていくと考えている。

4. その他、町ホームページについて

問 今回大山崎町独自成として小学校卒業まで通院費の実質無料化が提案されたが、更なる拡充の考えはあるか。

答 京都府制度と連動して行う「中学生に対する助成対象年齢拡大」と、町単独で行う「小学生に対する通院自己負担割引、引き下げ」の二本立てであり、特に町単独で行う「小学生に対する通院自己負担割引下げ」については、府内他市町村の水準に追いつくという内容である。

答 更なる町独自として、通院も中学校卒業まで実質無料を行いたいと答弁され、システム改修と、医師会との協議が課題とのことだが、解決にはどのくらいの期間が必要とお考えか。

問 山本町長の初となる基本計画策定委員会で、町防災訓練の中に障がい者の方の参画や、福祉避難所の切り分けなどを含めていくと述べておられたが、1月18日の防災訓練では、どのような想定で訓練が行われたか。

答 町民に歴史豊かな天王山をもっと身近に感じてもらうことで郷土愛に通じるものと確信している。「地域振興」の一つとして「歴史・文化を活かした魅力発信」を掲げ、情報発信の強化、渉外力、政策力と併せた実施体制の整備を明確にした。さらに選挙時のマニフェストをスピーデ感を持って実行する予算編成である。その重点施策は、「地域振興」、「子育て支援・教育環境向上」、「防災・減災、都市基盤整備」、「その他」の4つであり、例年に無い新規案件を盛り込んで予算計上している。

問 教育委員会が新制度に移行されるが、具体的にどのように変わるのか。

森田 俊尚 議員（所属会派＝大山崎クラブ）



1. 平成27年度予算について

問 「天王山」の知名度は全国的であるのに「大山崎町」の知名度とリンクしていかない。知名度アップが住民福祉向上と直接結びつくとは言い切れないものの、自治意識の高揚、またその効果は計り知れないものがあると思うが。

答 先ずは27年度の拡充推移を見守る。課題の期間は検討していない。

2. 観光行政について

問 今回の予算是「先送り」からの脱却と積年の課題解消に取組む姿勢を示し、停滞からの「再始動」を明確にした。さらに選挙時のマニフェストをスピーデ感を持って実行する予算編成である。その重点施策は、「地域振興」、「子育て支援・教育環境向上」、「防災・減災、都市基盤整備」、「その他」の4つであり、例年に無い新規案件を盛り込んで予算計上している。

答 地方教育行政における、①責任の明確化、②迅速な危機管理体制の構築、③首長との連携の強化を図るとともに、地方に対する国の関与の見直しを図るために、地方教育行政における首長の役割として総合教育会議や大綱の策定があり、町全体で教育行政に責任を負う仕組みが整うと考えている。また「総合教育会議」の担当部署はまだ決定していないけれど、教育の専門性や教育委員会との密接な連携など、どうにかしていきたい。

問 教育委員会が新制度に移行されるが、具体的にどのように変わるのか。

答 町長部局が担当されるの、①責任の明確化、②迅速な危機管理体制の構築、③首長との連携の強化を図るとともに、地方に対する国の関与の見直しを図るために、地方教育行政における首長の役割として総合教育会議や大綱の策定があり、町全体で教育行政に責任を負う仕組みが整うと考えている。また「総合教育会議」の担当部署はまだ決定していないけれど、教育の専門性や教育委員会との密接な連携など、どうにかしていきたい。

朝子 直美議員（所属会派＝日本共産党議員団）



1. 町長の町政運営の手法について

問 町長はこの間、公約である「保育所民営化」や「都市計画税の導入」について、自らの当選をもつて信託を受けたとしているが、これは、異なる公約を掲げた対立候補に投票した少なくない住民を無視することとなる。町長が発信している「住民が中心」「まち作り會議」の設置で住民自治の実現」などのコンセプトと矛盾を感じるがいかがか。

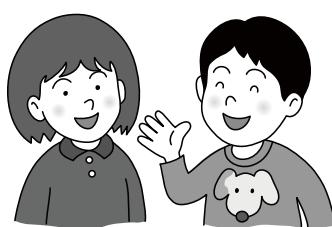
答 私は、先の選挙戦で「保育所の民営化」と「都市計画税の導入」を公約として掲げ臨んだ結果当選をした。我が国は民主主義国家であり、その原則は多数決である。すなわち選挙は民主主義の

基本である。そうした民主主義の基本ルールに従い、公約の実現にむけてスピード感を持つてその実現に邁進したい。一方、地方政治の仕組みとして、二元代表制が採用されてるので、今後この議会

の場で、大いに議論したい。また、私以外の候補者に投票された有権者の意志も斟酌し、バランスのとれた町政運営を心がけたい。

2. 保育所の民営化について

問 保育所の民営化には様々なリスクがあると指摘されている。端的な例としては、保育所を継続して利用している子どもと保護者にとつては、信頼関係を築いてきた保育士がすべて変わってしまうことで、不安を与える。



答 民営化について、一定の課題はあるが、デメリットがあるとは捉えて

弁を改めるべき。
金が不十分なため障がい児の入所を断るなどの例も、民間園では起こっている。ところが町長は12月議会で「民営化にデメリットはない」と答弁した。軽率ではないか。答

問 会派（一人でも可）届けを出している議員一人一人に1か月あたり5000円として、会派にまとめてその人数分×12か月分が年度始めに支給されます。使える項目は、下記の表のとおりと定められています。年度ごとに、領収書、作成した広報や購入した書籍のコピーなどを添付して議長に提出します。

答 昨年度分から、会派ごとの「報告書」をホームページに公開するため、現在、準備中です。

**政務活動費
Q & A**

平成26年度（11月～3月※）政務活動費収支報告

※H26年度は年度途中に改選となったため

会派名	大山崎クラブ	日本共産党議員団	公明党	民主フォーラム	のぞみ	清新	光会	合計
会派人数	4	3	1	1	1	1	1	12
平成26年度交付額	100,000	75,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	300,000
経費	調査研究費	0	4,267	0	8,000	0	0	0
	研修費	0	0	15,364	0	0	0	15,364
	広報・広聴費	0	48,900	6,827	0	44,637	0	100,364
	要請陳情等活動費	100,530	0	0	870	0	0	101,400
	会議費	0	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	0	0	0	1,040	0	3,240	0
	資料購入費	0	13,710	0	0	0	18,350	42,730
	事務費	0	6,146	0	8,039	0	0	14,185
	人件費	0	0	0	0	0	0	0
合計		100,530	73,023	22,191	17,949	44,637	21,590	42,730
返還額		0	1,977	2,809	7,051	0	3,410	0
(交付額は条例に基づき議員一人あたり月額5,000円)								

3月町議会

こんなことが 決まりました

☆町道の改善が進みます。

★教育環境の改善が進みます。

変わります

予算審査から

強化するための規定を設けた。

円明寺地区、下植野地区の町道で未整備となっていた区間について、側溝の溝蓋敷設などの改良工事の設計が平成27年度より開始されます。これにより順次溝蓋の設置など道路改善が進みます。



大山崎小学校のトイレ改修
学童保育施設の建て替え等が
決まりました。これにより子
ども達が学ぶ教育環境が改善
されます。

国の法律が改定されたことを受け、本町でも複数の条例が改定されました。

京都府の「子育て支援医療助成制度」が今年9月から拡充されることを受け、大山崎町では、さらに、独自施策として拡大することが3月議会にて提案され、全会一致で可決されました。

子どもの 医療費助成が拡大！

★第3子の保育所・幼稚園の保育料が無料になります。



☆**安全なまちづくり一歩前進**
「排水ポンプ場大規模改修工事」「第一雨水幹線改良工事」「鏡田地区浸水対策工事」が行われることとなりました。

★**町民の消費喚起のため**

国のいわゆる「地方創生補助金」を活用し、商工会と連携して、「プレミアム商品券」の発行を行うことが決まりました。

京都府との共同事業として、従来の国の制度に上乗せし、第1子が18歳以下の世帯の第3子以降の子どもについて対象となることとなりました。（※所得制限＝幼稚園は年収680万円、保育所は640万円まで）

④町長が招集し、町長と教育委員会で構成される「総合教育会議」を設置する
法改定により、従来、制限されてきた首長の、教育行政に対する権限が拡大。
文部科学省は、教育の政治的中立性を確保するため最終的な執行権限は従来通り教育委員会にあることを強調するとともに、教育委員会によるチエック機能を

① 従来、「教育長」は非常勤の中から、教育行政の日常業務執行の責任者として互選により選任され、一般職と兼務していた。↓ 町長が任命する常勤の特別職となる（新教育長）

② 教育委員会の代表である「教育委員長」は廃止される（教育の根本的な目標や施策）を町長が策定する

これにより、通院は、小学校卒業まで、自己負担額200円（1か月、1医療機関あたり）中学校卒業まで、自己負担額の上限は3000円、入院は、中学校卒業まで、自己負担額200円（1か月、1医療機関あたり）となります。

保険料が値上げに

今年は3年に一度の介護保険料の改定の年度です。介護保険は、介護サービスの利用量が増えれば、保険料が上がるという制度設計になつているため、全国のほとんどの市町村で、改定のたびに保険料が

介護保険制度の変更についても議題に

保険料が値上げに

今年は3年に一度の介護保険料の改定の年度です。介護保険は、介護サービスの利用量が増えれば、保険料が上がるという制度設計になつているため、全国のほとんどの市町村で、改定のたびに保険料が

議会だより

上がっています。

本町でも、制度スタート時（平成12年度）に2858円（基準額）だった保険料が、今年4月からは5676円となります。

介護予防事業が町の責任に

国の法改定で、「要支援1・2」に認定された方の利用す

る「デイサービス」や「ホームヘルパーによる家事支援」の実施主体が市町村に変わります。

大山崎町では、2年後の平成29年4月から移行するとの説明が3月議会でされました。

介護サービス利用料金が2割負担となる人も

また、今年8月から、一定以上の所得のある人（合計所得金額で160万円以上）で年金収入のみの場合280万円以上）は、介護サービス利用料金がこれまで、1割負担だったのが、2割負担となります。

水道料金 平均3・4%値下げ

京都府営水道料金の値下げ分の一部を活用し、大山崎町の水道料金の基本料金と超過料金の単価を下げるところになり、7月検針の水道料金から平均



入札監視委員会が設置されます

町が発注する建設工事において、受発注の適切性と契約の妥当性、受発注に係る苦情についての審査等を専門性を有した組織に委ねます。これによつて公正で透明性の担保された公契約が確保されるこ

3・4%の値下げとなります。

たとえば、1ヶ月で20リットル使用した場合の比較では、4320円から4158円となり、162円の値下げです。

（注）実際に請求される水道料金は2か月分であり、下水道使用料も含まれます。

ととなります。

大山崎町職員の給与に関する条例の一部改正について

人事院勧告を受け、町職員の給与を平均2%引き下げようとする提案について、賛成多数で可決しました。

老人医療助成（マル老）制度が縮小

京都府との共同の施策である「老人医療助成制度」は、65歳から69歳の高齢者で、低所得、あるいは障がいがあるなど、一定の条件を満たす方の医療費窓口負担を1割とする制度でした。この制度で、今まで対象であった方は継続）で、窓口負担は2割とすることになりました。

議員が議長の指示に従わなかつたとして、4名の議員の連名で「議会の秩序を乱す行為」として、「懲罰動議」が提案されました。

また、この動議に反論するものとして、当該議員を含む2名から「議長の運営は、議会制民主主義のルールを踏みにじっている」として、「議長不信任決議案」が発議されました。

これら対になる案件については、会派によつて、大きく3通りの見解が示されました。採決の結果、「議長不信任決議案」については否決。「懲罰動議」については可決され「議場での戒告」となりました。

今回の一連の出来事は、議会の混乱をまねき、住民のみなさまには、ご心配をおかけしました。今後、このようなことのないよう取り組んでいきます。

懲罰動議と議長不信任決議案について

3月議会で、一般質問一人目の議員の質問時、その内容が、事前の「通告」にないとして、議長が発言の禁止をしました。そのやりとりの中で、当該

人事

次の人事について、町長提案に同意しました。

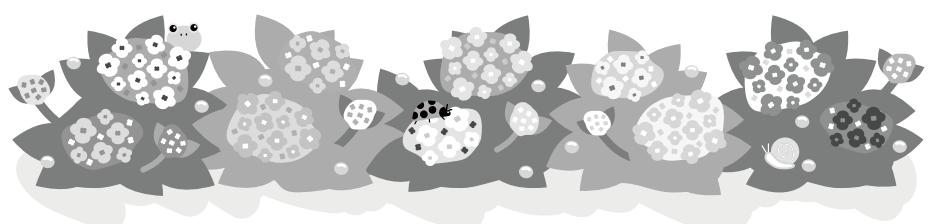
副町長に

監査委員に

教育委員に

人権擁護委員に

上田 常昭 氏
杉山 英樹 氏
中野 修 氏
藤井恵美子 氏



議案に対する各議員の表決結果をお知らせします！

【賛成：○ 反対：×】

賛否が分かれた議案等

(議席順に掲載)

議案番号	議案名	議決結果	西田 光宏	森田 俊尚	山中 一成	高木 功	岸 孝雄	前川 光	辻 真理子	朝子 直美	濱谷 進	小泉 満	波多野 庇砂	北村 吉史
14	職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
16	老人医療費の支給に関する条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	
17	介護保険条例の一部改正について	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	
23	平成27年度大山崎町一般会計予算※	修正可決												
発議 2	平成27年度大山崎町一般会計予算※ 修正案1(保育所民営化関係予算削除)	可決	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	
発議 3	平成27年度大山崎町一般会計予算※ 修正案2(都市計画税導入関係予算削除)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
26	平成27年度介護保険事業特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	
31	平成27年度水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
決議 1	議長の不信任決議案について	否決	×	×	×		議長	×	○	×	×	×	○	○
発議 1	波多野庇砂議員に対する懲罰動議	戒告	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
意見書 1	府内の各市町村が全員制の中学校給食を実施できるよう府の支援を求める意見書案	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	
意見書 2	京都府と関西電力株式会社による「高浜発電所にかかる京都府域の安全確保等に関する協定書」の見直しを求める意見書案	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	
意見書 3	「ブラック企業規制条例」の制定を求める意見書案	否決	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	
陳情 7	給付付き税額控除制度の導入を求める意見書の提出を求める陳情書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	
請願 1	「特定秘密保護法」廃止の意見書採択を求める請願書	採択	×	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	
請願 2	集団的自衛権行使を容認する閣議決定の撤回を求める意見書の採択を求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	

議長のため採決には加わらない

議長のため採決には加わらない

全員が賛成であった議案等

番号	議案名	議決結果
1	専決処分の承認を求めることについて（平成26年度一般会計補正予算（第8号））	承認
2	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決
3	教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について	原案可決
4	教育委員会教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の制定について	原案可決
5	町立保育所設置条例の制定について	原案可決
6	地域包括支援センターの職員及び運営に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
7	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	原案可決
8	入札監視委員会条例の制定について	原案可決
9	保育の実施に関する条例の廃止について	原案可決
10	組織条例の一部改正について	原案可決
11	行政手続条例の一部改正について	原案可決
12	特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	原案可決
13	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について	原案可決
15	子育て支援医療費の支給に関する条例の一部改正について	原案可決
18	指定地域密着型サービス事業者等の指定等に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
19	上水道給水条例の一部改正について	原案可決
20	平成26年度一般会計補正予算（第9号）	原案可決
21	平成26年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
22	平成26年度下水道事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決
24	平成27年度国民健康保険事業特別会計予算	原案可決
25	平成27年度下水道事業特別会計予算	原案可決
27	平成27年度後期高齢者医療保険事業特別会計予算	原案可決
28	平成27年度大山崎区財産管理特別会計予算	原案可決
29	平成27年度円明寺区財産管理特別会計予算	原案可決
30	平成27年度下植野区財産管理特別会計予算	原案可決
32	道路線の認定について	同意
33	監査委員の選任について	同意
34	教育委員会委員の任命について	同意
35	副町長の選任について	同意
諮問	人権擁護委員候補者の推薦について	適任と認め同意

議会あれこれQ&A

「請願・陳情について」

町政に関して要望がある場合は、だれでも町議会に請願・陳情することができます。

Q. 請願・陳情はいつ出せるの？

A. いつでも提出することができます。

ただし、審議するのは、提出後いちばん近い定例会開催時です。

定例会開会日の翌日午後5時までに提出してください。

それ以降に提出されたものは次の定例会時の審議になります。

Q. 請願と陳情の違い

A. 請願権は憲法で保障されているのに対し、陳情は法的保護を受けるものではありません。

請願には「紹介議員」が必要であり、必ず議会で審議されます。

一方、陳情は「紹介議員」は必要ではなく、



本町議会では、町内在住者(町内法人)からの陳情についてのみ、審議の対象としています。

Q. 「紹介議員」は誰でもいいの？

A. 請願の内容に賛同する議員が「紹介議員」になります。

Q. 何人から請願・陳情できるの？

A. 一人でも請願・陳情は提出できますし、連名での提出、多くの署名を添えての提出も可能です。

第2回定例会(6月議会)の日程
(予定)

6月1日(月)	本会議(開会)	11日(水)	建設上下水道文教厚生常任委員会
4日(木)	広報常任委員会	12日(金)	予算決算常任委員会
5日(金)	議会改革特別委員会	17日(木)	本会議 (最終日・採決)
8日(月)	本会議 (一般質問)		※本会議は午前10時開会予定。 各委員会は、午後1時30分開会予定。
9日(火)	本会議 (一般質問)		
10日(水)	総務産業常任委員会		

皆様の傍聴を歓迎します！！

—傍聴にお越しください—

議会のうごき

●閉会中の委員会開催など

(編集委員会)

★議会運営委員会

●4月7日(火)

20日(月)

●「6月議会の日程など」

●5月7日(木)

13日(水)

●「議会だより72号作成」

●5月25日(月)

●「提出予定付議事件の説明など」

●5月15日(金)

19日(火)

21日(木)

編集後記



議員で編集する2号目の表である議員の集合体であり、当然ながら、考えの異なる人たちの集まりです。様々な考え方のある中、いかにとりまとめるかは難しいところです。「和」を優先し過ぎることなく、さりとて「対立」ばかりでもまとまりません。要は員全員が肝に銘じ、住民の負託に応えるべきだと考えています。

そのような議会とするため、議員全員を委員とする「議会改革特別委員会」で、様々なテーマについて研究しており、現在は、「通年議会」や「本会議のホームページ上での公開」などについて検討しています。広く多くの住民のみなさんの声を聞かせていただけることを期待します。よろしくお願いします。